教員の取得学位及び主な著書・論文等

◆職　　位：准教授
◆氏　　名：黒澤　昌洋
◆取得学位：修士(看護学)
◆主な著書・論文等

著書・論文等の名称	全著者名	掲載誌名	出版年月（西暦）	巻	号	頁	授業内容に反映している科目名
ビジュアルでわかる呼吸器ケアの手技・呼吸器ケア 2005 年冬季増刊 「挿管中の口腔ケア」「気管内吸引の手順」「声門下吸引・洗浄の準備および手技」「内視鏡下気管内吸引の手順と介助」	編集：メディカ出版呼吸器ケア編集室 執筆者：古川八重子，小西邦明，足立拓也，小笠原理恵，塚本圭介，光武智子，田中真紀，島知子，田中佐代子，黄前忍，梅澤久美，細路史子，土井裕子，飯田八重子，稲葉桜，藤原実香，山根順子，小澤康子，黒澤昌洋，小林美和，石山都，生野明美，大島由美，大角靖子，南雲秀子，小野清子，堀英孝，水野浩三，大矢なぎさ，中井美鈴，岡部恵美子，本矢恵子，伊藤博子，薩摩チヨ，伊藤厚子，山下信子，山田真弓，大野雪二	メディカ出版	2005年11月			121-146	クリティカルケア論
パッと引けてしっかり使える　人工呼吸ケアポケット事典 第２章　気道管理（気道確保の方法，酸素療法と用手的人工呼吸，患者への説明と倫理的配慮） 第３章　やってみよう呼吸ケア（ウイニング，抜管時のケア，鎮痛・鎮静，精神的ケア）	監修：中川隆 執筆者：小林美和，水谷卓史，前田知美，黒澤昌洋，高木三保子，柚原尚子，岸川典明，坂中清彦	成美堂出版	2012年９月			69-110 162-182	クリティカルケア論

精神科ナースのアセスメント＆プランニング books　精神科身体ケア 第５章：COPD 治療中に肺炎を併発した患者，救命処置が必要な患者	監修：一般社団法人日本精神科看護協会 編集：金子亜矢子，小林美和，八戸正子，吉浜文洋 執筆者：相原法子，抱井洋介，金子亜矢子，川崎香菜子，川手優子，小林美和，小松博文，黒澤昌洋，今野千佳，善家真紀，高田康代，高野慎也，竹島雅子，田中朋子，玉木直人，中村智，野中美香，南風原智子，日野貴嗣，藤城久嗣，松岡裕美，松尾賢和，松永深雪，森一直，吉浜文洋	中央法規	2017年６月			164-180	
写真でわかる急変時の看護アドバンス改訂第２版 CHAPTER4：気管挿管の準備と介助	監修：松月みどり 執筆者：松月みどり，川原千香子，小倉久美子，角由美子，西尾治美，黒澤昌洋	インターメディカ	2019年１月			100-121	クリティカルケア論
看護学原論　看護の本質的理解と創造性を育むために　改訂第３版 第Ⅴ章　3.看護実践の展開	編集：髙橋照子 執筆者：髙橋照子，唐田順子，鈴木はるみ，菅野夏子，小田正枝，中山美由紀，高見千恵，藤井可苗，渡邊美千代，倉田節子，高岡美桂，白鳥さつき，高谷嘉枝，小西恵美子，友納理緒，伊勢田暁子，野村陽子，香春知永，黒澤昌洋，斉藤早苗	南光堂	2020年3月			158-163	

看護における現象学の活用とその動向（その 2）	栩川綾子，黒澤昌洋，髙橋照子，渡邉智子	日本看護医療学会雑誌	2012年11月	13	1	50-61	
糖尿病足病変患者にフットケアを行う看護師の体験	栩川綾子，黒澤昌洋	日本下肢救済・足病学会誌	2013年９月	5	13	207-212	
北アルプス滑落現場における滑落食後から搬送までの救助活動の経験－高エネルギー外傷患者のウィルダネス状況下における救助	黒澤昌洋	Emergency Care	2014年９月	27	9	963-967	
The Impact of the Awareness during a Fall Has on Maintaining a Protective Posture to Prevent a Fall	山中真，黒澤昌洋	日本職業・災害医学会雑誌	2018年５月	66	3	172-180	
愛知医科大学病院における診療看護師(NP)活動の実際と今後の課題	黒澤昌洋，森一直，高林拓也，牧野悟士	日本 NP 学科誌	2018 年 11 月	2	2	1-7	
高度実践看護師(診療看護師)コース開設から 5 年の歩みとこれから	黒澤昌洋，山中真，阿部恵子，鈴木里美，佐藤芙佐子	愛知医科大学看護学部紀要	2018 年 12 月	17		13-18	
高度実践看護師(診療看護師)コース修了生の活動の実際	黒澤昌洋，森一直，牧野悟士，高林拓也，津下和貴子，布目雅博，伊藤美佳	愛知医科大学看護学部紀要	2018 年 12 月	17		19-26	
2018 年度 NP 教育課程修了生の活動成果に関するエビデンス構築パイロット事業報告書（事業参加：愛知医科大学病院）	日本看護協会	日本看護協会	2019 年 7 月				
看護を基盤とした診療看護師による全人的アプローチの探索	高林拓也，黒澤昌洋，松月みどり	日本 NP 学科誌	2019 年 11 月	3	2	30-39	
ICU 看護師の痛みに対する鎮痛薬使用の判断基準	加藤直輝，黒澤昌洋，阿部恵子，林田牧人，山中真	日本クリティカルケア看護学会誌	2020 年 3 月	16		1-10	
献体を用いた静脈穿刺解剖セミナーの効果　セミナー前後のアンケート比較	鈴木里美，篠田かおる，黒澤昌洋	愛知医科大学看護学部紀要	2020 年 12 月	19		65-78	形態機能学実習

診療看護師(NP)による人工呼吸器装着患者の ICU から病棟への移動の一例	森一直，高林拓也，牧野悟士，津下和貴子，田中千晶，河村佑太，黒澤昌洋	日本 NP 学会誌	2021 年 5 月	5	1	1-5	
米国における Acute Care 領域での Nurse Practitioner に関する Outcome の文献レビュー	金田伸哉，阿部恵子，山中真，黒澤昌洋	日本 NP 学会誌	2021 年 5 月	5	1	6-19	
急性期入院患者の異常を察知する診療看護師(NP)の臨床判断の分析	服部貴夫，阿部恵子，山中真，黒澤昌洋，肥田武	日本 NP 学会誌	2021 年 5 月	5	1	31-42	
熟練看護師の心音聴取における聴診技術の可視化に向けた実験調査	山中真，黒澤昌洋	日本職業・災害医学会会誌	2021 年 5 月	63	3	104-112	クリティカルケア論
診療看護師(NP)が実践する特定行為	黒澤昌洋，阿部恵子	愛知医科大学看護学部紀要	2021 年 12 月	20		31-38	
高齢模擬患者参加型演習に参加した 1 年次看護学生のコミュニケーションに関する 8 ヶ月後の認識	黒澤昌洋，山本恵美子，山中真，阿部恵子	愛知医科大学看護学部紀要	2021 年 12 月	20		19-29	
診療看護師(NP)養成教育におけるアクティブ・ラーニングの実際	黒澤昌洋，泉雅之，橋本茜，阿部恵子	愛知医科大学看護学部紀要	2021 年 12 月	20		67-72	
愛知医科大学病院看護師特定行為研修の実際	黒澤昌洋，村松有紀，川原千香子，坂田久美子，井上里恵	愛知医科大学看護学部紀要	2021 年 12 月	20		73-78	
看護学部学生の災害時帰宅困難および帰宅困難を見据えた個人による学内備蓄に関わる実態調査	中山綾子，黒澤昌洋，鈴木里美，佐々木裕子	愛知医科大学看護学部紀要	2021 年 12 月	20		49-53	
Effect of intensive care provided by nurse practitioners for postoperative patients: A retrospective observational before-andafter study	森一直，塚本容子，牧野悟士，高林拓也，黒澤昌洋，大橋渉，奥村将俊，藤田義人，藤原祥裕	PLOS ONE	January 21, 2022			1-9	

◆競争的資金による主な研究

研究テーマ	実施年月(期間)	外部資金名	授業内容に反映している科目名
看護師特定行為研修（区分別科目）の教育システム開発に関する研究（研究代表者）	2017 年 4 月～2020 年 3 月	文部科学省科学研究費若手研究 B	
フィジカルアセスメントに繋がる総合的解剖学実習モデルの構築を目指して（分担研究者）	2017 年 4 月～2020 年 3 月	文部科学省科学研究費基盤研究 B	形態機能学実習
4 年間の地域包括ケア体験学習プログラムの構築と看護 OSCE による評価（研究分担者）	2018 年 4 月～2021 年 3 月	文部科学省科学研究費基盤研究 C	
プライマリケア領域における診療看護師(NP)の多職種協働によるケアモデルの構築（研究分担者）	2020 年 4 月～2025 年 3 月	文部科学省科学研究費基盤研究 C	
看護師特定行為における解剖体を用いたトレーニングセミナーの構築（研究分担者）	2020 年 4 月～2024 年 3 月	文部科学省科学研究費基盤研究 C	形態機能学実習
看護学士課程における教学 IR ベンチマーク指標の開発と検証（研究分担者）	2020 年 4 月～2024 年 3 月	文部科学省科学研究費基盤研究 C	
ナース・プラクティショナー（仮称）制度の構築に向けた養成教育カリキュラム検討（研究代表者）	2022 年 4 月～2025 年 3 月	文部科学省科学研究費基盤研究 C	
医療面接におけるコミュニケーションの特徴 - RIAS を用いた検証 -（研究分担者）	2022 年 4 月～2025 年 3 月	文部科学省科学研究費基盤研究 C	